開催協議会名	令和7年第2回安来警察署協議会			
開催日時	令和7年6月6日(金)13時30分から15時15分まで			
出 席 者	協議会委員	4人		
	警察署	9人(署長、副署長、会計課長、生活安全課長、刑事課長、交通課長、警備課長、総務係長、地域係長)		
会議・協議	署長からの諮問	諮問事項	効果的な採用募集活動方策	
		説明概要	少子化や民間企業等との人材獲得競争激化による受験者数の慢性的な減少・競争率の低下により優秀な人材確保への影響が懸念 2 安来警察署における令和6年度中の取組リクルーターを活用したアプローチ、職場体験や各種広報活動を実施 3 今年度実施する署独自の取組採用募集強化PTを中心とした各種取組、就職適齢期世帯への働き掛けや受験区分に応じた独自チラシの作成による広報を実施予定	
		答申(意見等)	<ul> <li>1 小中学生向けには、オープンポリス等の取組が小さい頃のうちに良いイメージを与えることにつながる。逮捕術訓練や警察犬など迫力のあるものを目の前で見ると印象が違うと思う。高校生、大学生向けには、給与や福利厚生等の待遇の良さをアピールすることが良いと思われる。</li> <li>2 若手を育て、離職を防止する運営が重要である。</li> <li>幼い子どもにとって警察官は憧れの職業であり、この憧れを継続させる活動が重要である。</li> <li>各メディアへの出演や情報発信を行うことで身近な職業と受け止めてもらえるのではないか。</li> <li>3 住民に身近な駐在所勤務員をより活用する</li> </ul>	

			と良いのではないか。また、他業種から警察 官に転職した職員の志望動機等を発信し、警 察官へ転職を希望するきっかけづくりを提供 するのも良いと思われる。
	署長からの 問	諮問事項	駐在所施設の整備の方向性
		説明概要	1 現状と課題 築30年を経過する施設がある中、負担率や 不在時間の解消等も考慮し、長期的な視点で 修繕・再編など、整備検討が必要 2 今後の方向性 駐在所・交番の再編、駐在所勤務員の複数 化
		答申(意見等)	<ol> <li>署境(他署の管轄地域に隣接)にある駐在所について、再編に当たり隣接署の施設の配置状況も含めた検討を行う必要があるのではないか。</li> <li>本署から距離がある場所は、駐在所が設置されているというのが理想である。</li> <li>駐在所勤務員一人でエリア内をカバーするのは大変なため、駐在所の人員を増員(複数勤務員化)等により近隣エリアごとにカバーし合える体制が必要だと考える。</li> </ol>
視察	会議後、第二機動隊員による災害警備訓練を視察		
その他	<ol> <li>公安委員長出席</li> <li>会長、副会長選任</li> <li>特殊詐欺被害防止対策として国際電話利用契約の利用休止申請について説明</li> </ol>		

写 真



【協議会開催状況】



【訓練視察状況】